

2021年3月9日

投資家の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「ブラジル株式ツインαファンド(毎月分配型)」の基準価額の下落について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

足許の市場動向と「ブラジル株式ツインαファンド(毎月分配型)」(以下、「ファンド」ということがあります。)の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 「ブラジル株式ツインαファンド(毎月分配型)」の基準価額

ファンド名	2021年 3月8日 基準価額(円)	2021年 3月9日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
ツインα・コース	463	437	▲26	▲5.62

(騰落率は小数点第3位四捨五入)

◆ 市況情報

	2021年3月5日	2021年3月8日	騰落率 (%)
iシェアーズ MSCI ブラジル ETF(米ドル建て)	32.99	31.04	▲5.91

(小数点第3位四捨五入)

上記については基準価額への反映を考慮し、3月5日と3月8日を比較しています。

	2021年3月5日	2021年3月8日	騰落率 (%)
米ドル(対円レート)	108.25	108.85	0.55

(小数点第3位四捨五入)

上記については基準価額への反映を考慮し、3月5日と3月8日を比較しています。
為替レートは、WMロイター社が発表するロンドン時間午後4時のレート(単位:円)です。

出所:ブルームバーグ

◆足許の状況

3月8日のブラジル株式市場は下落しました。ブラジル連邦最高裁判所がルラ元大統領の汚職事件について下級審が下した有罪判決を覆して無効とし、ルラ氏が来年の大統領選に再出馬できる見通しとなったため、政局不安が台頭しました。これにより有権者が左派のルラ氏支持と極右のボルソナロ大統領支持に分裂する恐れや、改革の推進が停滞するとの懸念などから、ブラジル株式が大幅に下落し、通貨ブラジルリアルも米ドルに対して値下がりしました。

このような市況動向の下、ファンドの基準価額は前営業日比で5%を超えて下落しました。

◆今後の見通し

世界の多くの主要国で新型コロナウイルス感染が落ち着きをみせ始めているものの、ブラジルでは新規感染者数が高止まりし、一部の州で変異種の感染もみられることが懸念材料となる中で、今回の動きが追い打ちをかける形となり、ブラジル株式と通貨ブラジルリアルが急激に売り込まれる展開となりました。新型コロナウイルスの感染状況や政局の動きについては引き続き注視する必要がありますが、現時点での株価の急落は短期的なリスク回避の動きによるものが中心であり、市場の過度なリスク回避姿勢が和らぐ局面では株式市場が落ち着きを取り戻すとみています。ブラジルでは、新型コロナウイルス感染拡大の継続により、小売やサービスといったセクターへの影響が続くと想定されるものの、財政規律を重視した上での低所得者への現金給付などといった追加緊急支援策がブラジル議会上院で可決されており、その政策実行への期待が高まっています。また、世界各国におけるワクチン普及が早期の経済活動の正常化への期待につながり、ブラジルの主要輸出品目である鉄鉱石や石油などの価格が回復していることや、世界的な金融緩和の動きが継続していることがブラジル株式市場のサポート要因となると考えられます。中長期的な観点として、ブラジルでは若年層の構成比が高く、国内消費の伸びやインフラ投資の拡大などを通じた内需主導の経済成長が見込まれていることから、安定的な国内政治の運営の実現とともに、株式市場は成長軌道に乗っていくとみています。

以上

* iShares®(i シェアーズ®)はブラックロックの登録商標です。ブラックロックは「ブラジル株式ツインαファンド(毎月分配型)ツインα・コース/シングルα・米ドルコース」について出資、発行、保証、販売及び販売の促進をするものではありません。またブラックロックは、「ブラジル株式ツインαファンド(毎月分配型)ツインα・コース/シングルα・米ドルコース」への投資についてなんら意見を表明、あるいは保証するものではなく、ファンドにかかる業務、営業、トレーディング及び販売に関して、一切責任を負うものではありません。

当資料はT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 **4.40%(税込)**

信託財産留保額・・・上限 **解約金額・償還金額の 0.55% または1口(設定時1口1万円)あたり 250 円**

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 **年 2.035%(税込)**

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

*上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

*詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。